I·O DATA

# 1394US2-PCI2

# はじめに お読みください

146574-01

## 箱の中には

箱の中のものを確認します。

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

参考

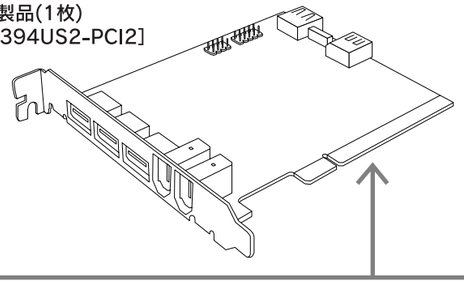
**箱・梱包材は**

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

**イラストについて**

実物と若干異なる場合があります。

□ 本製品(1枚)
[1394US2-PCI2]



**■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて**

▼ ここにシリアル番号をメモしてください。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

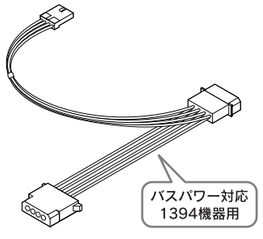
シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。(例:ABC1234567ZX)

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録　**http://www.iodata.jp/regist/**

●サポートソフトのダウンロード　**http://www.iodata.jp/lib/**

□ 電源供給ケーブル(1本)




□ 1394US2-PCI2
サポートソフト(1枚)



☑ はじめにお読みください(本書:1枚)

□ セットアップガイド(1枚)　□ ハードウェア保証書(1枚)

## ハードウェア仕様

| | |
|---|---|
| 使用するIRQ(割り込み) | PCIシステムによる自動設定 |
| メモリアドレス | PCIシステムによる自動設定 |
| 動作温度 | +5℃～+55℃<br>(パソコンの動作する範囲であること) |
| 動作湿度 | 20%～80%(結露なきこと) |
| 電源電圧 | +5V |
| 消費電流 | 5V　700mA(Max)　450mA(定格)<br>※1394/USBポートへの供給電流含まず |
| 搭載USBポート数 | 4つ(外部3+内部1) |
| 搭載1394ポート数 | 3つ(外部2+内部1) |
| USBポート1ポート当たり供給電源 | 500mA(Max)<br>※お使いのパソコンの電源能力によっては、仕様を満たせない場合があります。 |
| 1394ポート1ポート当たり供給電源 | 1.5A(Max)<br>※お使いのパソコンの電源能力によっては、仕様を満たせない場合があります。<br>※バスパワー機器を接続する場合は、必ず添付の電源供給ケーブルを接続してください。 |
| 本体サイズ | 119.9(W)×96.0(D)mm<br>※スロットカバー/コネクタ部含まず |

## 動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

### ●対応機種および対応OS

| 機種※1※2 | OS(日本語版のみ) |
|---|---|
| ●PC98-NXシリーズ<br>●DOS/Vマシン | Windows XP※3※5<br>Windows 2000※4※5<br>Windows Me、Windows 98 SE |

※1　PCI Rev.2.1以降に対応したPCIバススロットに空きがあること。
※2　弊社ではOADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※3　Service Pack1以降が必要です。
※4　Service Pack4以降が必要です。
※5　Service Packの確認方法についてはセットアップガイドを参照ください。
※以下の機種を除きます。
NEC PC-9821 シリーズ
NEC PC98-NX Fine NX
FUJITSU FMV DESKPOWER SE(FMV-5133DPS)、SP(FMV-5150DPS)
HP/Compaq 99年秋冬モデル　Presario 3566/3567/3576/3581/3590
2000年春モデル Presario 3560/3562/3570/3580
EPSON EDiCube TC535MN TC535MR TC535MRN TC535LN TC535LR TC535LRN
SiS530チップセット搭載パソコン

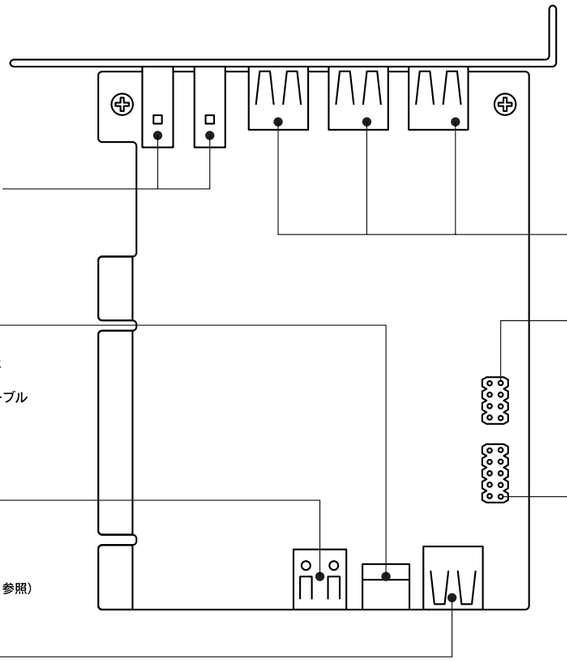
注意
●本製品を同時に複数枚取り付けることはできません。
複数枚取り付けた場合の使用については、動作保証いたしかねます。
●パソコンのスタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください。本製品は、ACPI機能には対応しておりません。詳細についてはオンラインマニュアル【スタンバイモードでの制限】参照。

## 商標


● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
● i.LINKならびにi.LINKのロゴは、ソニー株式会社の商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。


## 各部の名称・機能

コネクタの名前と機能を説明します。



**外部1394 ポート(6ピンタイプ)**
外付け1394機器を接続します。
別途ケーブルが必要です。
(以下の注意も参照してください。)

**内部電源入力端子**
※バスパワー対応1394機器用
電源供給ケーブルにより、パソコン本体の電源と接続し、1394機器に電源供給を行います。
バスパワーでご使用の場合は、必ず電源供給ケーブルを接続してください。接続せずに使用した場合、パソコンを破損する恐れがあります。
(下記の注意も参照してください。)

**内部1394 ポート(6ピンタイプ)**
内部1394機器を接続します。
弊社製別売オプション「GV-FRONT」の1394コネクタと接続すれば、GV-FRONTの1394コネクタが有効になります。
(セットアップガイド【2.パソコンに取り付ける】参照)
※別途1394ケーブルが必要です。

**内部USB ポート**
内部USB機器を接続します。
弊社製別売オプション「GV-FRONT」のUSBコネクタと接続すれば、GV-FRONTのUSBコネクタが有効になります。(セットアップガイド【2.パソコンに取り付ける】参照)
※別途USB 2.0ケーブルA(プラグ-Bプラグ)が必要です。

**外部USB ポート**
外付けUSB機器を接続します。
※別途USBケーブルが必要です。

**1394内部コネクタ**

| | | | |
|---|---|---|---|
| +12V | ○ ○ | +12V |
| TPB− | ○ ○ | TPB+ |
| GND | ○ ○ | GND |
| TPA− | ○ ○ | TPA+ |

※「内部1394ポート」と同時使用できません(排他)

**USB内部コネクタ**

| | | |
|---|---|---|
| NC | ○ | |
| NC | ○ | GND |
| NC | ○ | D+ |
| NC | ○ | D− |
| NC | ○ | +5V |

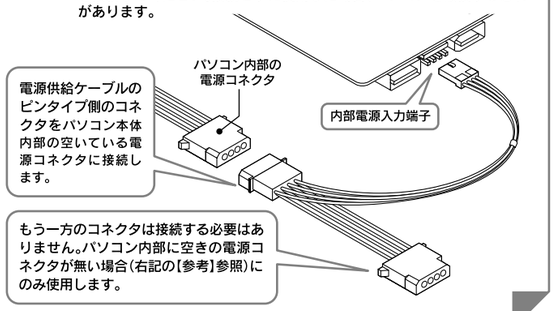
※「内部USBポート」と同時使用できません(排他)

注意
●接続ケーブルについて
本製品には、USBおよび1394ケーブルは添付しておりません。別途ご用意ください。
●4ピンタイプの外付1394機器(主にDV機器)をご利用の場合…機器に付属、あるいは市販の1394ケーブル(6ピン⇔4ピン)が別途必要です。

注意
「1394内部コネクタ」および「USB内部コネクタ」はサポート対象外です。
接続は、筐体の取扱説明書の端子表を確認して行ってください。
間違った接続を行うと、ボードが焼損する場合があります。

### 注意 ●バスパワー対応1394機器をご利用になる場合

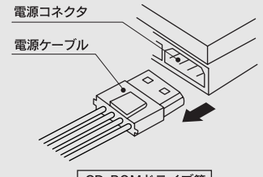
電源供給ケーブルにより、パソコン本体の電源と接続し、1394機器に電源供給を行います。バスパワーでご使用の場合は、必ず電源供給ケーブルを接続してください。接続せずに使用した場合、パソコンを破損する恐れがあります。



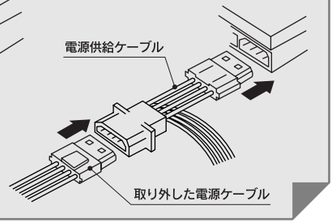

### 参考 ●パソコン本体内部に電源ケーブルの空きが無い場合

ハードディスク以外(CD-ROMドライブ等)に接続している電源コネクタから分岐させてください。
※ハードディスクからは分岐させないでください。
ただし、電源供給ケーブルと接続可能な電源ケーブルがハードディスク以外に無い場合は、ハードディスクより分岐させてください。

①電源ケーブルを抜きます。




②抜いた電源ケーブルを電源供給ケーブルに接続し、電源供給ケーブルのもう一方をCD-ROMドライブ等に接続します。




## 呼び方

| 呼び方 | 意 味 | 呼び方 | 意 味 |
|---|---|---|---|
| USB 1.1ポート | USB 1.1に対応したUSBポート | Windows XP | Microsoft(r) Windows(r) XP Professional Operating System、Microsoft(r) Windows(r) XP Home Edition Operating Systemの総称 |
| USB 2.0ポート | USB 2.0に対応したUSBポート | | |
| USBポート | USB 1.1ポート、USB 2.0ポートの総称 | | |
| USB 1.1機器 | USB 1.1に対応したUSB機器 | Windows 2000 | Microsoft(r) Windows(r) 2000 Professional Operating System |
| USB 2.0機器 | USB 2.0に対応したUSB機器 | Windows XP/2000 | Windows XP、Windows 2000の総称 |
| USB機器 | USB 1.1機器、USB 2.0機器の総称 | Windows Me | Microsoft(r) Windows(r) Millennium Edition Operating System |
| 1394 | USB 1.1機器、USB 2.0機器の総称 | Windows 98 SE | Microsoft(r) Windows(r) 98 Second Edition Operating System |
| i.LINK | IEEE 1394-1995仕様および<br>その拡張仕様の名称としてSONYが提唱している呼称 | Windows Me/98 SE | Windows Me、Windows 98 SEの総称 |
| | | Windows | Windows XP/2000、Windows Me/98 SEの総称 |
| 1394機器 | 1394およびi.LINKに対応した機器 | サポートソフト | 1394US2-PCI2サポートソフトウェア |

# 安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

**■警告及び注意表示**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 | 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

**■絵記号の意味**

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

## ⚠警告

**厳守**
**本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

**電源プラグを抜く**
**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

**分解禁止**
**本製品を修理・改造・分解しないでください。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

**発火注意**
**本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
接続するコネクタを間違えると、
パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

**厳守**
**本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず本書で取り付け/取り外し方法をご確認ください。**
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

**禁止**
**本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。**
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

## ⚠注意

**注意**
**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

**禁止**
**本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。**

**《使用時/保管時の制限》**
- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  (磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- ●水気の多い場所(台所、浴室など)
- ●腐食性ガス雰囲気中($Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_x$など)
- ●直射日光のあたる場所
- ●温度差の激しい場所
- ●傾いた場所
- ●静電気の影響の強い場所

**《使用時のみの制限》**
- ●保温、保湿性の高いものの近く
  (じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

**禁止**
**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

**注意**
**本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様です。**
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

**注意**
本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

# ご注意

弊社は、お客様が以下の【使用許諾条件】および【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

【使用許諾条件】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器と提供者の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変すること
2) は法律で禁じられています。
本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
3) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
4) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
5) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
6) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
7) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
8) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。

【ご注意】
1) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
2) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
3) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
4) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
5) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。

# 本製品のお問い合せ

【お問い合わせ】本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

## ❶まず、弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。
こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど
**http://www.iodata.jp/support/**

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。
下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
**http://www.iodata.jp/lib/**

## ❷それでも解決できない場合は下記にお問い合わせください。


住　所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電　話　本社:076-260-3688・東京:03-3254-1095
受付時間　9:30～19:00／月～金曜日(祝祭日を除く)
ＦＡＸ　本社:076-260-3360・東京:03-3254-9055
インターネット　http://www.iodata.jp/support/


**お知らせいただく事項**

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1. ご使用の弊社製品名(1394US2-PCI2)
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

# 修理について

**修理について**

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

### ●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

### ●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)

**修理品の依頼**

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

### ●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

### ●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
■返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
■日中にご連絡できるお電話番号
■ご使用環境(機器構成、OSなど)　■故障状況(どうなったか)

### ●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

### ●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。
送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

**【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地**
**アイ・オー・データ第2ビル**
**株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛**

**修理品の依頼**

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

# ユーザー登録

弊社からお客様へ連絡を差し上げる際の資料となります。ぜひご登録をお願いします。

登録方法／インターネット　**http://www.iodata.jp/regist/**


もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター:〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ:http://www.iodata.jp/support/
R100 2003.11.14

©2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.